

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(2) (8) (9) (10) (15) (18)	コロナ禍の為、介護サービス内容や利用者を取り巻く生活状況も変化し、様々な生活支援や人との関わり、行動に関する制限が多く、他者とふれ合う機会が急速に減少傾向にある。その為、入居者の生活満足度や認知症の進行、身体レベル等が低下傾向にあると感じている。	今後の感染状況や社会情勢を勘案しながら、アフターコロナにおいても、地域密着型サービスとしての役割を担える生活支援の提供、社会活動や行事企画の実践に取り組む。	今後の感染状況や社会の動向を観察しながら、入居者の心身機能の維持向上が図れるような生活支援や地域活動、行事企画を立案し実践していく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。